

# 複数の数式で計算



目指せ！  
**お金の達人**

## ②6 所得税ってどんな税金？

秋に入り、暮れも近くなると年末調整の資料提出時期となります。今回はこの年末調整や確定申告といった所得税の仕組みについて説明します。

**Q** 所得税って何に課される税金？

**A** 所得税は個人が1月1日から12月31日までの1年間に稼ぎ出した「もうけ」について課され、その一部を国に納める税金です。「生身の人間」に対して課する税目であるため、憲法25条（生存権）との兼ね合いから、担

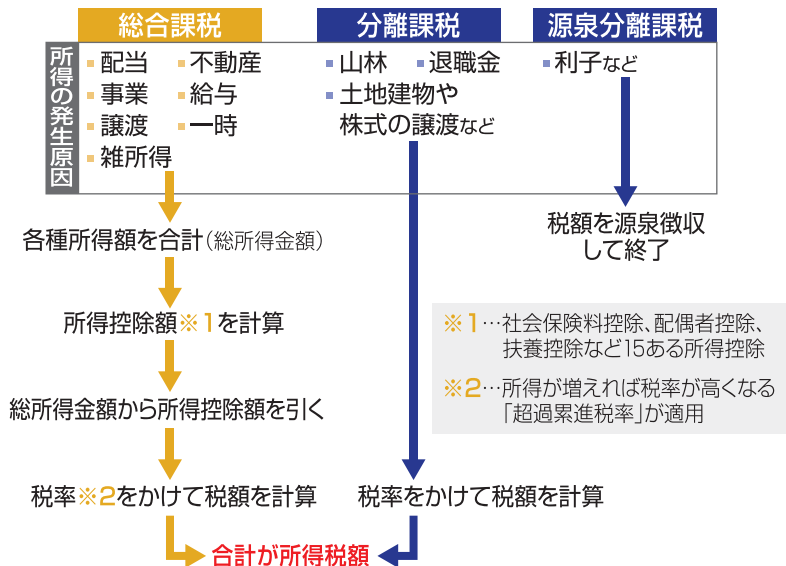
**Q** 所得税の計算ってどうやってするの？

**A** 生活を脅かさないための配慮から、法人税や消費税などと異なり、計算方法はやや複雑です。

図1に示す通り、所得税の計算は「総合課税」「分離課税」「源泉分離課税」の三つの柱があります。原則は「総合課税」で、1年間に得られたもうけを合算して税

富山県金融広報委員会  
金融広報アドバイザー  
**坂野上 満**

## 所得税額計算のイメージ (図1)



## 源泉徴収票の例 (図2)

令和 5年分 給与所得の源泉徴収票

住所又は居所 富山県富山市所得税町999		(受給者番号) 9999999	
氏名 ナ マエ カクウ 名前 架空		(役職名)	
種別	支払金額	給与所得控除後の金額 (調整控除後)	所得控除の額の合計額
給与	4,770,760	3,374,400	1,372,146
源泉徴収税額			104,800

今年もらった給与の額 ↑ 各控除の合計額 ↑ 今年納税した所得税額

額を計算します。他の所得と合算すると都合が悪い所得は「分離課税」として、その所得だけで所得税を計算します。預貯金の利子については、所得金額の把握が困難なため、支払いの際に金融機関側で所得税を源泉徴収して課税関係が完了します(確定申告に盛り込むことはできません)。

総合課税となる所得の税額計算は①各種所得の金額の計算②課税標準(総所得金額など)の計算③所得控除額の計算④課税所得金額の計算⑤所得税額の計算①の5段階です。各種所得は、所得の発生原因によって「利子」「配当」「不動産」「事業」「給与」「退職」「山林」「譲渡」「一時」「雑」に区分し、それぞれの数式によって所得(「もうけ」)の金額を計算します。所

得によって数式が異なるのは、所得の種類によって担税力が大きいものと小さいものがありますから、それを考慮して課税対象となる金額を調整するためです。例えば1千万円の「配当」と、同額の「退職金」について課される所得税が同じ金額だったら、これは公平といえるでしょうか？配当は働かなくてももらえるのに対し、退職金は長い勤務の末、ようやくもらえた血と涙の結晶とも言えるものです。退職金にガツンと課税したらかわいそうですね。

これらの金額を合計したものから「社会保険料控除」や「配偶者控除」「扶養控除」「基礎控除」など15の所得控除の額を差し引いたものに税率をかけて計算することになります。所得控除額を所得から控除するのは、個々の納税者の社会的・経済的事情に配慮するためとされています。

なお所得税の税率は、所得が大きくなれば税率も高くなるという「超過累進税率」が採用されています。

**Q** 源泉徴収票って何？

**A** 給与所得は人数が多いための支払者が月々の給与から所得税を徴収し、国に納めています。この月々徴収した金額の合計額がその受給者の年税額にびたりと一致することはまれで、これを精算するのが年末調整です。

この年末調整の手続きを経て、各受給者が今年いくら給与をもらい、所得税を負担したのかを記したものが源泉徴収票です(図2)。これを見て自分が負担した所得税の額を毎年把握するようにします(税理士)。